

関西道路研究会 道路橋調査研究委員会
橋梁の健全度診断技術に関する研究小委員会
第4回 委員会議事録

日 時： 平成25年9月13日(金) 16:00～17:30

場 所： キャンパスプラザ京都 2F 第一会議室

主な議事内容

1. 新技術導入WG

異分野における新技術導入の取り組みについて、服部委員から話題提供された。医療分野や産業分野に関する情報から、土木分野における新技術導入の課題を具体的に整理していくという今後の方針が示された。今後の予定として、NETISに精通した方や新技術導入の枠組みを担当されている方から話題提供いただく機会を設ける可能性があるとの方針案も示された。

2. コンクリート橋WG 活動報告と今後の方針

コンクリートWGにおいては4つのテーマ(コンクリート性状の経時変化, グラウト充填不良・残存プレストレス測定, ASRによる鉄筋破断, あと施工樹脂アンカー)に関する文献調査や課題整理に取り組んでいる。今後はそれぞれのテーマに関連する具体的な事例を示すために、関西地区の橋梁を数橋選定し、それぞれのモニタリングで適用された非破壊検査手法や技術的課題などを取り纏める予定である。また、次回の委員会には報告書の目次素案を提示したいと考えている。

3. 鋼橋WG 活動報告と今後の方針

鋼橋WG報告書目次(案)に示すとおり、鋼橋WGにおいては「支承」に着目し、支承の損傷が橋梁の性能に与える影響を明らかにしたうえで、点検のあり方を提示したい。

4. 次回委員会の開催予定など

平成26年1月24日(金) 14時～17時30分

以 上